

TYPE200 NEW WHEELS

前作「ティーグラビック」の10スpoke形状から6スpokeへとデザインを一新。開口部を大きくとることで、迫力あるフォルムを演出した。インナースpokeにはセンターをえぐりこんだデザインによりアグレッシブなイメージと軽量化をパフォーマンスに両立している。



質実剛健なスポークデザイン

CRAG T-GRABIC II クラッグ・ティーグラビックII



アッシュドチタンカットリム



グリミットブラックカットリム

■サイズ／16×6.5J IN38
＊15インチ(4H-100)、16インチ(5H-114.3, 5H-139.7)、17インチ(5H-114.3, 6H-139.7)の設定もあり
■カラー／アッシュドチタンカットリム(AHGRC)、グリミットブラックカットリム(GTKRC)
■価格／3万7000円(AHGRC)、4万1000円(GTKRC)*1本価格(税抜き)



エンタメ度MAXな爽やかインテリア♪

アドセットのCAVEXをベースに追加カスタム。カクテルチャアをイメージした回転式フロントシートやベッドは、ブルーグリーンのツイードでコーデ済み。ラゲッジ後部のパルクヘッドには大画面モニター＆「LIVE UNIT（コンロ＆蛇口を設けたキッチンと下部収納）」を設置して、リラックスできる空間に仕上げた。

ワークのホイールブランド「CRA G（クラッグ）」から、最新モデル「T-GRABIC II（ティーグラビック・ツー）」がデビューした。既存モデル「ティーグラビック」のヘビーデューティーな意匠を踏襲しつつ、細部をブッシュアップすることで、より強靭な印象を演出。デザインモチーフとなつたのは、アメリカの世界一過酷なレース「ハーリー1000」に挑み続ける塘郁夫氏のマシンに着装された、ワンオフフォードホイールだ。

過酷なオフロードレースの競技用モードを彷彿とさせる同ホイールの最大の見せ場は、別体と見間違うほど精巧なビードロッククリング風リムフランジ。柔らかな曲線を描く新設計のラウンドリムフランジを採用することで、剛性アップや走行中の飛び石の直撃を防止する機能面の向上とともに、さらなる立体感の演出に成功している。加えて、インナースポークデザインを一新して開口部を拡大しつつ、中央にくぼみを設けてシャープなフォルムを実現！ センターハブを際立たせ、過酷な悪路を走破する、最強クロスオーバーバギーのアイデンティティを強調している。

ホイール装着車両は、「遊びを楽しむバントリップ」をテーマとした「アドセット」のデモカー。ボディにサイドオーニング、ルーフラックなどを組み合せ、アウトドア感を強調。あえて要所にメッキパーツを残し、ホイールとの絶妙なコーディネートで魅せた。

アウトドア系ハイエースにピッタリハマる、オフロードイメージ全開の16×6.5Jが用意されているので、アウトドアスタイル狙いのユーザーは見逃さないゾ！

ビードロック&コンケーブが織りが誕生!!

CRAG T-GRABIC II

●ベースカー／ハイエース・ナローボディ・バンS-GL
●協力／WORK 東日本コールセンター ☎048-688-7555
中日本コールセンター ☎052-777-4512
西日本コールセンター ☎06-6746-2859
www.work-wheels.co.jp
●車両協力／アドセット ☎075-925-1313 www.addset.jp
PHOTO／稻田浩章 TEXT／岩田一成